

このコーナーは、地元を離れ

奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話を紹介してもらおうというものです。

今回は、3回生の佐野 宏一郎さんに答えていただきました。

か
な
が
わ
け
ん
な
か
ぐ
ん
の
み
や
ま
ち

神奈川県中郡一宮町

佐野 宏一郎 文化遺産教育専修 3回生

インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと（地元にはないもの・こと）
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの特産品・名物料理

①奈良は身近なところにきれいな景色が多く、歩くだけでも様々な出会いがあります。また、同じ場所でも時間や季節ごとに異なった表情をみせるので、一年中飽きることはありません。昼は観光客が多い東大寺や興福寺も夜になると一変して、ひとけのない暗闇に浮かぶ寺院の美しさを見せてくれて、これらは奈良に住んでではじめて分かる醍醐味でした。

②奈良に住んですぐの頃は、鹿や大仏のインパクトが大きかったのですが、今は地域の身近なところに変貴文化財があるということに素晴らしさを感じています。例えば、奈良教育大学の周りにも新薬師寺や福智院、十輪院といった、国宝や重要文化財を抱える寺院が町と調和して建っています。また、そこには伝統的な行事があって、それらを通して地域の方が素晴らしい文化財と伝統を語り継いでいこうとしている、そういった人と文化財、あるいは人とのつながりが奈良の魅力だと感じました。私の地元にはそういった国宝級の大変貴重なものが普通の町並と調和する光景はほとんどないので、いろいろなところにそういった面が見られる奈良は大変魅力的だと感じています。

③私のふるさは神奈川県南部、相模湾の西側に位置する二宮町というところ。人口は2万9千人と小さな町ですが、湘南の海と丹沢山系の山に囲まれた自然豊かな町です。特に海は太平洋に続く広々とした海岸が東西にまたがり、湘南の海を臨むことができます。旧東海道が二宮を通過していたこともあり、歴史的な道や形跡も多く残ります。一年を通して比較的暖かく雪はほとんど降りません。また、横浜や東京に電車1本で行けるという利便性もあり、近年ではベッドタウンとして新興の住宅地が増えてきました。

④川勾神社という場所があり、一説には2000年以上前に創建されたとされる歴史ある神社です。相模国の二ノ宮でこれが町名の由来にもなりました。源頼朝と北条正子が安産祈願に訪れたということや戦国時代には北条氏の本拠地である小田原城の鬼門とされ保護されたといった記録の残る由緒ある神社です。境内は静かな森の中にあり、神秘的なたたずまいを見せています。また、毎年10月には神社から海岸まで神輿をかつぎ、クライマックスには海の中に入って神輿をかつぐという、町をあげた例大祭というお祭りがあります。神社を通じて町中の人々がつながる、素晴らしいふるさとの自慢です。

⑤上記の川勾神社も素晴らしい観光地ですが、駅を降りてすぐ北側には吾妻山という山があります。12月上旬には早くも菜の花が見られるということで有名です。最近ではドラマの撮影などでロケ地として度々使われているようです。たくさんのウサギや子供向けのアスレチックやローラー滑り台もあり、家族で楽しめる施設となっています。頂上からは富士山などを臨み、春は桜、梅雨にはアジサイなど季節を通してたくさんの花々を見ることができます。また、町の北側には沢を利用したせせらぎ公園という場所があり、静かな場所で夏には蛍の大群を見ることができます。二宮は高木敏子さんの戦争小説「ガラスのうさぎ」の舞台でもあり、駅前のガラスのうさぎ像は今に平和の尊さを伝えています。駅構内には当時の機銃掃射の跡があり、戦争の悲惨さを伝えます。

⑥相模灘からとれる新鮮な魚はとてもおいしく、朝市もしています。特に、生のしらすは新鮮な状態でないと食べられないので、地元でしか味わうことのできない名産です。また、温暖な気候を活かしたみかんの栽培も盛んでおいしいです。二宮町は実は日本で始めて落花生の栽培を始めた場所でもあり、町内にはたくさんの落花生屋があり、町の特産物です。近年は二宮ブランドという町公認のおみやげ品や特産物が増え、こぐまの顔の形をしたクマカロンというお菓子などの新しい二宮の名産品が生まれました。また、ラーメン屋の数が多くミシュランガイドに載った「生龍」や私のお気に入りの店である「麺好」といった隠れた名店が数多くあります。

【方言】

- 【～じゃん】…～です
- 【～だべ】…～だよ
- 【～っしょ】…～だよね
- 【よこはいり】…割り込み
- 【かっけー】…かっこいい
- 【でけー】…大きい



川勾神社



吾妻山公園の菜の花



朝市